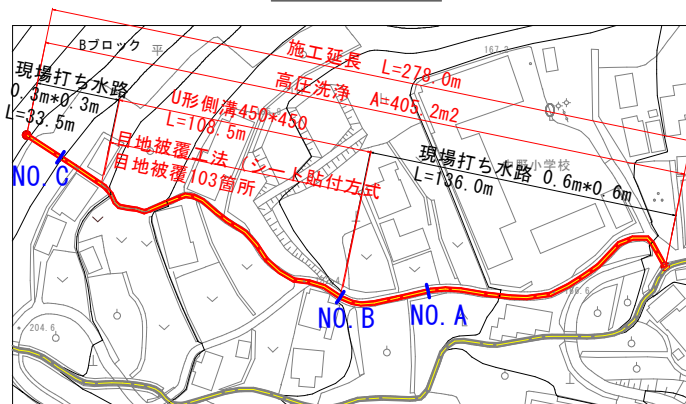
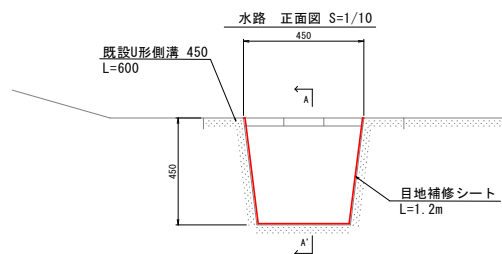


平(Bブロック) 2号排水路工補修計画図

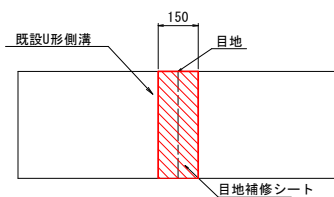
平面図 S=1/1000



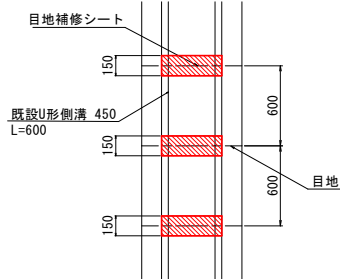
目地被覆工法（シート貼付方式）
変状1 水路目地部からの漏水



A-A' 断面 S=1/10



平面図 S=1/20

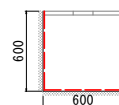


名称	規格	単位	数量
シート	W150x1m	m	123.6
接着剤	8kg/缶 (主/硬化剤各4kg)	缶	6.2

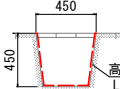
高圧洗浄 S=1/10

- 水路に付着した土砂やコケを洗浄する。
- 使用する高圧洗浄機の仕様：充電式高圧洗浄機 圧力7～8MPa

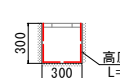
既設現場打ち水路
0.6m*0.6m
延長 L=136.0m



既設U型側溝
0.45m*0.45m
延長 L=108.5m

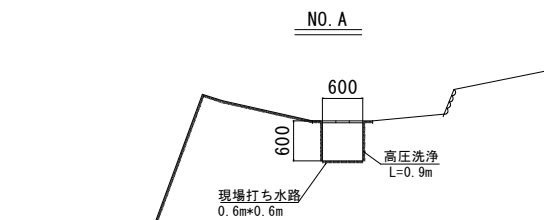


既設現場打ち水路
0.3m*0.3m
延長 L=33.5m

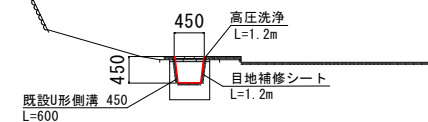


名称	規格	単位	数量
高圧洗浄工	圧力7～8MPa	m2	405.2

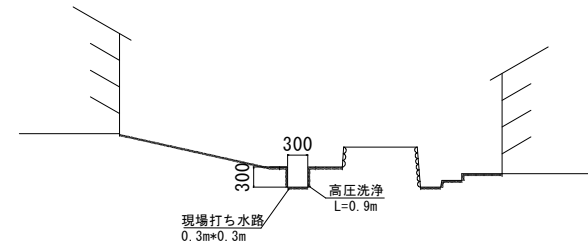
横断面 S=1/40



NO. B



NO. C



目地被覆工法（シート貼付方式）の施工手順

- 下地処理
高圧洗浄機やブラシなどで、貼付箇所の付着物を取り除く。
また、弱ったコンクリートがある場合は、ハンマーなどで取り除く。
洗浄が不十分な面へのシート貼付は、剥離の原因となる。
- 接着剤の準備
主剤と硬化剤を、1:1で取り出し、一色になるまで、ヘラなどでしっかりと混ぜ合わせる。
硬化が始まる時間は、夏季：1時間以内、冬季：1～2時間
- 接着剤の塗布
水が少ない場合は躯体に直接塗布し、水が多い場合はシートの貼付面に塗布する。
貼り付ける面の状況に応じて塗布量を決める。
平面なら1～2mm 程度、凹凸が多い箇所では凹凸が無くなるくらい厚めに塗布する。
(圧着した際に、はみ出る程度の量を塗布するのが良い)
- シートの貼付
接着剤を塗布した箇所に合わせてシートを貼り、ローラーなどで圧着する。
段差部は、切れ目を入れながら、折り曲げて貼り付ける。
シートを重ねる場合は、重ね代を10cm 程度とり、貼付面に接着剤を塗布して重ね貼りする。
端からはみ出た接着剤は取り除き、余ったシートはカッターでカットする。
シートを圧着した時に、接着剤がはみ出てこない場合は、接着剤が回り切っていない可能性がある。その際は、シートの端を持ち上げて接着剤を詰め込み、再度圧着する。
シートを折り曲げる箇所は、角に無理に合わせずに、接着剤を厚めに塗布して貼り付ける。
- シートの養生
接着剤が完全に硬化するまで、シートが剥がれないように養生する。
湧水が少ない・水流が弱い場合は 重し（土のう袋など）を乗せる。
湧水が多い・水流が強い場合は緩衝材（発泡材など）を挟んで
バリ（木材など）を敷き、コンクリートビスで固定後、重しを乗せる。
養生時間（目安）：気温15℃以上：1日 気温1℃～15℃：1～2日 気温水点下：3日以上

工事名	R8吉籍 地すべり 美郷西 排水路工事
路線名等	美郷西地区
工事箇所	吉野川市美郷西
図面名	平(Bブロック) 2号排水路工補修計画図
縮尺	図示 図面番号 1 / 1
会社名	
事業名	徳島県吉野川農林事務所